

編集・発行 Japan Business Association of Southern California  
1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248  
Phone: 310-515-9522  
制作協力 Lighthouse

©JBA 2022 本誌掲載の記事・写真の無断複写、複製、転載を禁じます。

企画マーケティング部会

## 「第57回JBAソフトボール大会」 報告

去る9月17日(土)と18日(日)、ハンティントンビーチのCentral Park Sports Complexにて「第57回JBAソフトボール大会」を開催した。コロナ禍を経て3年ぶりの本格的な開催となった同大会の様態をレポートする。

### 2019年以来、 3年ぶりの開催を実現!

コロナ禍により、2019年を最後に開催できていなかった「JBAソフトボール大会」。昨年は「ソフトボール・フェスタ」と題し、例年のような企業単位ではなく個人での参加を募り、即席チームを4チーム作って試合を行うという変則的な形での開催をしていた。「会社で人数を集めてチームでエントリーするのは難しい」という方々も参加できるようにという配慮だった。そんな中、今回は待望の企業対抗での本格開催が実現した。

さて、今年で57回目という伝統の大会に集まったのは18チーム。コロナ禍前と比べると若干少ないチーム数ではあったが、

各チーム、士気は非常に高かった。そして、今回は例年のように2週末4日間ではなく、1週末2日間で大会を実施。9月17日(土)には3チームずつのリーグに分けて総当たり戦を行い、その結果で翌日の決勝トーナメントの組み合わせを決めるという形を取った。また、最終日(2日目)は19年と同様、リーグ戦で強かったチームが入るチャンピオンシップマッチと、それ以外のチームが入るコンソレーションマッチの2トーナメントに分けて開催。ちなみに、今回は参加チームが少なかったこともあり、全チームが何らかの形で決勝トーナメントへと駒を進めることとなった。さらに、これも19年と同様、女性プレーヤーが守備、攻撃共に試合にフル出場した場合、総得点に3



青空の下、整備の行き届いたフィールドで、各チーム存分に力を競い合った。



今年は球場にホームランライン(フェンス)が設けられたが、かなりの距離。それでもホームランを打つ強打者たちも!



女性プレーヤーたちの好プレーも目立った今大会。各試合ではつらつとした姿を見せてくれた。



何とか打たれまいと、ボールにスピンをかけるなど手を尽くすピッチャーたち。



「女性プレーヤーのみバントOK」というルールを生かして、実際にバントを試みるプレーヤーも。さあ、ここから猛ダッシュ!



Nissan TransportとYamaha Corpによるコンソレーションマッチの決勝戦も白熱の試合となった。

点が加点されるというルールも適用した(女性プレーヤーが何人増えても加点は3点のみ)。このルールも手伝って、各チーム、女性プレーヤーの参加が目立った。

### コンソレーションマッチは Nissin Transportが優勝!

さて、最終日の決勝トーナメント、チャンピオンシップマッチには12チーム、コンソレーションマッチには6チームが振り分けられた。チャンピオンシップマッチでは、前日のリーグ戦の結果からTokio Marine、MUFG Union Bank、Deloitte、Yamaha Motorの4チームがシードに入り、ベスト8から試合開始。また、コンソレーションマッチではYamaha CorpとMitsui Sumitomo Marineがシードに入り、ベスト4から試合開始となった。

まず、コンソレーションマッチの結果だが、1回戦でMitsubishi Electricを18対3で下したNissin Transportが2回戦でもMitsui Sumitomo Marineを相手に17対4と圧勝。そして決勝戦ではYamaha

Corpと対決し、16対8で勝利。見事優勝を飾った。

### チャンピオンシップマッチは、 Tokio Marineが制し、2連覇!

チャンピオンシップマッチの方は、前述のシード4チームが順当にベスト8を突破。そして強豪ぞろいのトーナメントを制したのは、Tokio Marine。ベスト8の対Toyota Tsusho戦こそ22対17と接戦だったが、準決勝のMUFG Union Bank戦は20対7、決勝戦のYamaha Motor戦は14対6と、安定した勝ちっぷりで見事優勝を手にした。同チームは19年の優勝チームでもあり、2連覇となった。

2日間にわたる大会の最後には、表彰式を実施。企画マーケティング部の梅村部会長から各チームにトロフィーや賞品が手渡され、記念撮影を行った後、大会は幕を閉じた。さて、ようやく本格的な復活を果たしたソフトボール大会。今回は参加できなかったチームの方々も、来年はぜひ積極的なご参加を!



チャンピオンシップマッチの決勝戦では、Tokio Marineの打線が爆発! 強豪のYamaha Motorを見事下した。



梅村企画マーケティング部会長(右)より、Tokio Marineの選手たちに優勝旗とトロフィーを授与。



優勝 Tokio Marine



準優勝 Yamaha Motor



7位 Mitsubishi Cement



8位 Itochu / ICREST



コンソレーションマッチ1位  
Nissin Transport



コンソレーションマッチ2位  
Yamaha Corp



3位 Deloitte



4位 MUFG Union Bank



5位 Toyota Tsusho



6位 seeknet

### 協賛企業リスト(アルファベット順)

Asahi Beer U.S.A., Inc.  
Bourbon Foods USA Corporation  
Kirin Brewery Company, Limited  
METRO SIGNS, INC.  
Morinaga Nutritional Foods, Inc.  
Nissin Foods (U.S.A.) Co., Inc.  
Sapporo U.S.A., Inc.  
Taisho Pharmaceutical California, Inc.  
Yakult U.S.A. Inc.

**極上の和食、いせしま。**

**いせしま**  
Ise-Shima  
at the MIYAKO

都ハイブリッドホテル1階  
(310) 320-6700  
www.ise-shima.us

**トランスとダウンタウン 都ホテルは2つのチョイス。**

**MIYAKO  
HYBRID  
HOTEL**

都ハイブリッドホテル トランス・カリフォルニア  
21381 S. Western Avenue, Torrance, CA 90501  
Phone: (310) 212-5111 Fax: (310) 212-5112  
www.miyakohybridhotel.com

**MIYAKO  
HOTEL  
LOS ANGELES**

都ホテル ロサンゼルス  
328 E. First Street, Los Angeles, CA 90012  
Phone: (213) 617-2000 Fax: (213) 617-2700  
www.miyakola.com

ご宿泊はJBA会員企業特別料金をご利用頂けます。詳細は各ホテルへ直接お問い合わせください。

## 「DXの効果的な 推進方法と成功の秘訣」

去る9月14日(水)、第242回 JBAビジネスセミナーをオンラインで開催した。講師を務めたのは Syscom Global Solutions Inc. の浜野玲さん。日系企業にとってのDX導入のメリットと効果的な推進方法について解説した。

### 【講師】

浜野玲さん

2015年明治大学を卒業後、IT系企業でシニアクライアント・レプレゼンタティブとして大手電力会社を担当し、クライアント企業のデジタルイノベーション、業務改善に携わる。20年に渡り、21年1月にSyscom Global Solutions Inc.に入社。

<https://syscomgs.com/ja/>



### DX導入企業こそが生き残る

セミナーの冒頭、浜野さんは「DXとは近年非常に耳にすることが多いキーワードです。DXはデジタルトランスフォーメーションの略で、デジタル技術を導入することで業務プロセスを変革することです。しかし、取り組みの規模感によって、それが業務改善に終わるのか業務改革にまで広がるのか、さらには企業に変革をもたらすものになるのかなど、DXと一言に言ってもその内容はそれぞれのプロジェクトによって大きく異なってきます」と、DXの意味をおさらいした上で、なぜDXに取り組むべきなのか

について次のように解説した。

「あるコンサルタント会社の調査によると、テクノロジーへの適応が進んでいる企業は、より高度で効果的なIT投資を加速させることで、指数関数的に業績を伸ばしているという結果が出ています。コロナ禍が始まるまでは、それらの企業は直線的な成長を示していましたが、IT投資を加速させた企業はコロナ禍後、急速にその業績を成長させていることが分かります。これからの時代はDXを取り入れた企業の方が勝ち残る確率が高いということです。」

コロナ禍を契機に事業を取り巻く環境は劇的に変化している。「まず、顧客の要望レベルの変化です。『Amazon Prime』でオーダーすれば商品が翌日には届くというような状況で、サービスを受け取るサイドの期待値が非常に高くなっています。また、急激なインフレ、サプライチェーンの混乱、サステナビリティへの企業責任など環境の変化も加速、さらにはコンプライアンス、セキュリティ、業界関連法といった法規制の変化も進んでいます。企業としては、加速するさまざまな変化に対応しつつ、(DXを導入することで) 適応していくことが求められています。」

しかし、実際のDXプロジェクトの成功率は非常に低いと指摘した上で、浜野さんは、日系企業に絞って、「DX推進の壁」の乗り越え方を解説した。「まずは、経営幹部と事業部門トップ間での具体的なビジョンの共有です。関係する人数が多数となるため、それぞれの立場や役割が異なります。メンバーの認識を統一するためにはリーダーのビジョンの共有が必須です。そして、リーダーが孤立無援のプロジェクトにならないように、組織横断的な取り組みをサポートすることが重要です。その上で、DXの明確な目標を設定します。新規事業の創

出、顧客体験のデジタル化、業務オペレーションの高度化といった、ビジネスにインパクトを与える結果を出すように設計すべきです」。

### DXの火をつけるには

DXを継続的に推進する体制の構築には、次の3つの段階を踏むことを推奨した。「まず、フェーズ1として、DXの検証をスタートします。DX推進リーダーをアサインし、手始めに一部門でのみ導入します。フェーズ2では、複数のプロジェクトに広げてスケールを拡大します。フェーズ3では全社的なDX推進へとステップを進めます。」

では、前出の「デジタル人材の不足」という問題にはどのように対処したらいいのだろうか。「デジタル人材はビジネスサイドの人材、テクニカルサイドの人材の2種類に分けられます。ビジネスサイドの場合は、業務に精通している必要があるため、既存社員のスキルアップが有効です。一方、テクニカルサイドの人材に関しては、初期段階のみアウトソースを活用し、段階的にトレーニングなどを通じてスキルのトランスファー、社内化を図っていくことが有効だと考えられます」。

続いて短時間でアプリケーションを開発できるツールや、Syscom Global Solutions Inc. が手がけた過去のDXの事例などを紹介した後、質疑応答に移った。

「デジタライゼーションも何も進んでいない組織でのDX推進法とは？」という質問に対して、浜野さんは「まずはITリテラシーが高くない方にも分かりやすい成功体験を提供することで、社内の人たちに『面白い、やりたい』と思ってもらえると、モチベーションに火がついて一気にDXが推進されることがあります」と回答し、セミナーを締めくくった。

スタート・パシフィック



## 海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場などのリースから、社員用住宅まで  
不動産に関する事は、お気軽にご相談下さい。



### 日系不動産仲介企業の リーディングカンパニー

スタートは東証一部上場。L.A.店は1989年設立。営業所はオールトランスにごさいます。いつでもお気軽にお立ち寄りください。日本人スタッフがお待ち致しております！

### 海外への進出企業を 一括サポート

オフィスや倉庫、工場から、社員用住宅まで、日系企業様の不動産ニーズに即したサービスを高いレベルで提供いたします。飲食店のご相談もどうぞ。

### もちろん、個人の 住宅もサポート

ご自宅の購入・売却から、賃貸物件の管理までお任せ下さい。投資や節税に関するご相談も無料で受け付け中です。ご帰国の日本でののお住い探しもご相談下さい。

#### ●ロサンゼルス店:

TEL (310)782-7877

21151 S. Western Ave. #227, Torrance, CA 90501

info@startsla.com

www.starts.co.jp/la

#### ●ニューヨーク店:

TEL(212)599-7697

www.startsnewyork.com

#### ●サンゼ店:

TEL(408)380-2499

www.starts.co.jp/sanjose

#### ●スタートコーポレーション株式会社:

TEL (03)6202-0111(代表)

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目4-10

スタート八重洲中央ビル

www.starts.co.jp

#### ●ハワイ店:

TEL(808)947-2280

www.startshawaii.com

#### ●ダラス店:

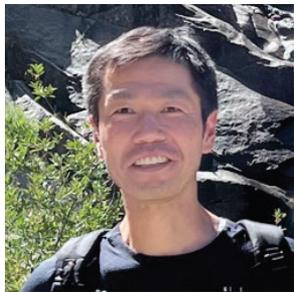
TEL(646)708-6194

https://kaigai.starts.co.jp/dallas

## アメリカで活躍する JBA会員企業 インタビュー

File  
#40

ここアメリカで活躍するJBA会員企業の事業概要に加え、回答者の南カリフォルニアでの生活に迫るコーナー。



お話をうかがったのは  
田中良興さん

President

1999年慶應義塾大学法学部を卒業し、大手総合電気メーカーに入社、営業を経験。その後、外資系飲食企業で人事、外資系人事コンサルティングファームで人事制度や人材開発のコンサルティングを担当。さらに大手IT系企業を経て、2016年にアダストリアに人事部長として入社。その後、同社事業開発本部長を経て22年2月より現職。10年に筑波大学大学院MBAを修了、グロービス経営大学院で准教授を務める。  
<https://www.adastria.co.jp/english/>  
<https://velvet-tees.com/>

### 貴社の事業内容について教えてください。

株式会社アダストリアは1953年創業の、衣料品や雑貨などの企画・製造・販売を行うアパレルの会社です。グループで30を超えるブランドを国内外で約1400店舗、展開しており、アメリカでは5年前の2017年に事業を開始しました。

当グループのミッションは、「Play fashion!」です。この言葉には、「ファッションは毎日をワクワクさせること、ファッションは誰かと新しいものを創ること、ファッションはそれぞれの人生を楽しむこと」という意味が込められています。

アメリカでは、カリフォルニアで25年の歴史を持つ「Velvet by Graham & Spencer」というブランドを5年前に買収しまして、現在は同ブランドの米国内での事業拡大および日本を含む米国外へ向けた展開に力を入れています。

また、同ブランドの顧客対象はこれまで30代から40代の女性を中心でしたが、男性用商品の拡大も含め、さらに商品と対象顧客の層を広げていこうと計画しております。

# ADASTRIA USA, INC.

70年の歴史を持つアパレル会社のアダストリア。その米国法人として積極的に新規事業を展開中のADASTRIA USA, INC.の田中さんにお話を伺いました。

### コロナ禍が貴社の事業に与えた影響と今後のビジョンについてお聞かせください。

コロナ禍の影響はすでに落ち着いておりまして、現時点では19年の売上の水準を上回っています。マイナスの影響は20年が一番深刻で、「ステイホーム」の影響から実店舗への来店者数が減ったこと、卸のビジネスでは高級デパートや専門店などを含むリテールの顧客からの注文が落ちたことがその要因として挙げられます。

しかしながら、その一方でEコマースの売上は大きく伸びました。そして、「ステイホーム」のトレンドに沿って、テーブルクロスやエプロンといった家庭用品を扱う新しい「Home」のカテゴリーをローンチしました。また、ラウンジウェアを中心とした「Velvet by Jenny Graham」という新ラインも販売開始しました。ただし、社会的にはすでに人々は職場に戻っていますので、「Jenny Graham」もラウンジウェアに留まらず、その需要に応じた新商品を開発しています。

さらに、ADASTRIA USAでは、すでに日本で販売しているLAKOLEの「美濃焼」の食器シリーズを米国に展開すべく、秋からテスト販売を開始する予定です。オンラインとサンフランシスコの「SF76」というショップでの販売になります。今後もアメリカから日本に紹介したい商品、また日本からアメリカに紹介したい商品を探し、調査を重ねて新規事業を起こし、既存ビジネスの成長とともに発展を続けていきたいと思っています。

### 仕事をする上で、大切にされているポリシーはありますか？

私はもともと人事の仕事に携わっておりました。年数で20年ほどになります。人事の時代から現在に至るまでずっと、「社員が楽しくワクワク働ける環境」の重要性を実感しております。

事業自体が発展していないと社員が楽しく働くこともできませんので、事業の発展



Velvet by Graham & Spencerの2023年スプリングコレクションの一部(上)と、近くテスト販売を開始するLAKOLEの「美濃焼」の食器シリーズ(下)。

に努め、その結果、社員が楽しいキャリア、そして楽しい人生を送ることができればと常に考えています。もちろん、お客様に当社の商品を通じてワクワクをお届けするというミッションが、その根底にはあります。

### 南カリフォルニアでの過ごし方について教えてください。

今年の2月にロサンゼルスに赴任してきました。私の趣味はサーフィン、スノーボード、スキー、登山、ロードバイクです。その意味でも、ここは自分の趣味に最適な環境だと思います。ただ、現時点でまだ単身赴任なのですが、自転車をはじめ、趣味関係の荷物の多さに、とても単身とは思えない状況になっています(笑)。

### JBAに期待することは？

私は、企画マーケティング部に所属し、JBAの活動に携わっています。部会活動やイベントへの参加を通じて、(赴任後)短期間ながら日系企業の皆さまと知り合いになることができました。同時に事務局の方々や多くの部会メンバーの方々がJBAの活動を支えていることも知りました。

今後は、これまでの活動にプラスした新しいイベントも次々に開催していただきたいと思っておりますし、そのために私も微力ながらお手伝いさせていただきます。

# 各部会からのお知らせ

## ダウントウン地域部会

### なでしこジャパン遠藤純選手を 応援するツアーに参加しての感想文

文：Mitsui Sumitomo Marine Management (U.S.A.), Inc.・井上洋輔さん

2018年にできたばかり、かつサッカー専用スタジアムとあって、選手のプレーを間近で見られ、大変有意義な時間を過ごすことができました。また、満員のスタジアムが示す通り、アメリカにおける女子サッカーの人気度、サポーターの熱気を肌で感じることができたのも大変良かったです。子どもたちも初めて観戦する中、大きな声で応援するなど、楽しい時間を過ごしていたようなので、また家族で応援に行きたいと思います。ありがとうございました！

文：井上景都さん、京香さん（井上洋輔さんの娘さん）

今日、家族4人で初めてサッカーの試合を見に行きました。きれいなスタジアムで選手も近くで見ることができて、とても楽しかったです。特に、日本の選手（遠藤選手）にボールが来た時は大きな声で周りの人たちが応援していて、私たちも頑張れ！と大きな声で応援ができて良かったです。また、新しい友達にも会えたのもうれしかったです。



初めてのサッカー観戦を満喫！



なでしこジャパンの人気選手、遠藤選手と記念撮影。

す。次の試合も応援に行きたいと思いました。その時は、私たちがAngel City FCのユニフォームを着て応援したいと思います。

### 二世ウィークでの盆踊りに 参加しての感想文

文：GO RIDE Republic, Inc.・松浦拓司さん

8月21日（日）に行われた「二世ウィーク祭に参加して、リトルトーキョーで踊ろう！」に参加しました。私自身、二世ウィークのイベントが行われることは知ってはいましたが、実際に参加するのは初めてのことでしたので、非常に楽しみにしておりました。

当日は踊りのレクチャーから始まりました。シンプルで覚えやすい振り付けばかりで、事前準備なくどなたでも楽しめるものになっている点は大きな魅力の一つだと感じました。また、二世ウィークの歴史のお話も伺うことができたのは、大変貴重な経験となりました。

踊りが始まる前に各団体の紹介が司会者の方からあり、入場となりました。JBA



JBAの法被を着て、踊りながら練り歩きました。

は当地への各種貢献、特に二世ウィークへの後援を行っている旨などが紹介されておりました。多くの団体・グループが紹介された後、音楽と共にいよいよ踊りが始まりました。大きな輪を作り踊る人たちに加えて、1st St.の歩道は多くの見物客の方でいっぱいでした。道から飛び入りで参加する方も多くいて、イベントは大変な盛り上がりでした。

今回のような踊りに気軽に参加できたり、浴衣や法被を着たりできる機会はアメリカでは貴重な体験で、何よりパンデミック明けのイベントとして、私自身非常に楽しむことができました。来年はもっと多くの会員の皆さまに参加していただき、イベントも踊りもより盛り上げ活気のある活動になればと思います。

### 「マンザナー収容所跡巡礼 バスツアー」を開催しての感想文

文：JCB International Credit Card Co., Ltd.・稲川正和さん

第二次世界大戦中に日系人・日本人を強制収容した10カ所の収容所の一つ、マンザナー収容所跡の国定史跡にて、日系人史を知ると共に現在の日系コミュニティに触れる「マンザナー収容所史跡訪問ツ



参加者から「貴重な経験だった」「来て良かった」とのコメントをいただいた対面式ツアーとなりました。

アー」を実施。2019年の対面巡礼以降、3年ぶりの対面開催となりました。

当時収容を経験した日本人・日系人の体験した過酷さは文字や映像を通じて知見を深めることができるものの、現地を訪れることで初めてリアルに感じられる壮絶さがありました。参加者の方々には「貴重な経験だった」「やはり来て良かった」との声をいただき、幹事を務めることであらためて意義の大きいイベントであると感じました。

史跡事務所と事前に連絡を取り、到着後にはレンジャーに同乗いただき、JBA参加者向けバスツアーを実施。気温の高い日であったため、慰霊碑までの道のりを徒歩で移動することは難しく、「暑い中、バスで移動できたことは非常に良かった」との声もいただきました。JBA会員にはリーズナブルな価格で素晴らしいツアーを堪能いただけたものと思います。イベント当日の約1カ月前に告知開始。約1週間で定員の95%まで申し込みが完了。その後、史跡事務所とのレンジャー同乗ツアーの調整が終了し、開催約2週間前にその告知を兼ねた追加募集も実施。募集人数に対してほぼ満員と、大成功のイベントとなりました。

遠方にある史跡のため、個人で訪ねるよりもチャーターバスで移動できることは大きなメリットだったと思われます。これを機会に日系人の歴史に興味を持ち、全米日系人博物館などでのさらなる学びの機会につなげる参加者もいるのではないかと感じられました。また、全米日系人博物館からは16ドル相当の無料入場券をご提供いただき、当日参加者へ配付しました。全米日系人博物館のご厚意に感謝を申し上げます。

## サウスベイ地域部会

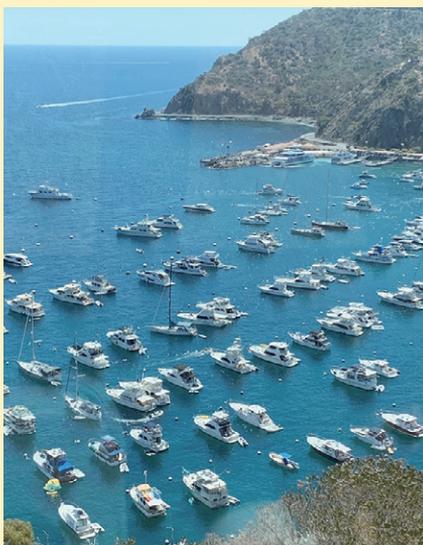
### 「カタリナ島日帰りツアー」を開催しての感想文

文：GL Sciences, Inc.・今中努志さん

サウスベイ地域部会では、毎年カタリナ島日帰りツアーを開催しています。カタリナ島は正式名称をサンタカタリナ島 (Santa Catalina Island) といい、サンベドロ港から南35～38kmに位置するリゾートアイランドです。「カタリナ島日帰りツアー」は毎回、計画から開催に至るまでJBA加盟企業の同部会メンバーが主体となって行っており、JBA会員企業従業員およびその家族に対するレクリエーションの提供を目的とした楽しいイベントとなっています。



リゾートアイランドのカタリナ島を日帰り楽しんだ参加者の皆さん。



青い空、青い海が印象的なカタリナ島の風景。

そして今回は8月28日(日)に開催。アメリカ赴任ビギナーの私は、今回は開催側でありながら、妻との赴任地での生活も楽しむべく、一緒に参加しました。ツアーは、サンベドロ港がまだ薄暗い朝の時間に集合。集合場所には多くの参加者が集まっており、家族での参加も多く和気あいあいとした雰囲気を感じられました。また、プリンセスクルーズのサファイアプリンセス号が入港してくるタイミングで、その巨大な船体を間近に見ることができました。そして、プリンセス号に見とれている間に、我々の乗船するフェリーの出航の時間となりました。私たちは、日本人添乗員さんに導かれるまま乗船し、カタリナ島まで1時間程度の船旅へ出発しました。

私は残念ながらもすぐにフェリー内で寝てしまったので、船旅の風情を楽しむことはできませんでしたが、カタリナ島到着時には雲が晴れ、山に囲まれた穏やかなアバロン港は青い空、青い海で輝いて見えました。カタリナ島がリゾートアイランドと言われて

いることに納得したのでした。

日本語ツアーガイドの方から説明を受け、全員でアバロンの街並みを見ながら少し歩いた後、最初のイベントであるシーニックツアーに参加しました。シーニックツアーは、1時間かけて島内をグルッと巡るツアーであり、素晴らしい景色や軽妙な日本語の島内案内で、とても楽しい時間を過ごすことができました。シーニックツアー後の自由行動では、事前案内にあった各種アクティビティーへの参加やアバロンにある街並み散歩やビーチサイドでの昼食など、思い思いに楽しむことができるようになっていました。私たちは初めての参加でしたが、アバロンの街を散策したりビーチサイドで昼食を楽しんだりなど、のんびり過ごしました。同ツアーに参加し、カリフォルニアでの素敵なリゾート観光を体験させていただき感謝しています。素晴らしい1日をありがとうございました！

### 「ビーチ・クリーンアップ」に参加しての感想文

文：Yamato Transport U.S.A., Inc.・ルイスあきひこさん

9月17日(土)、アラームよりも早く目が覚めました。空は曇りのち晴れの予報、私は朝の海へと向かい、ビーチ・クリーンアップの活動にJBAを通して参加しました。



拾ったゴミをバケツに集めるという地道な作業に汗を流しました。



ビーチクリーンアップを体験した後に、参加者全員で記念撮影。

限られた時間の中、Heal The Bayのテルミさんが海の汚れる原因について熱心に説明してくださいました。中でも、雨水で流されたゴミは道路の排水溝を通った後、処理施設などで取り除かれることなくそのまま海に放出されるということには、特に驚かされました。海をきれいにするためには、海を目の前にした時だけではなく、普段生活する場所での行いも重要なのだと気付きました。

ゴミ拾いがスタートすると、各チームがそれぞれに散らばっていきます。バケツを持ち砂浜を歩きながらよく目を凝らしてみると、プラスチックやガラスなどのとても小さなゴミがポツポツと見えます。ゴミ拾いの途中、もうかなり集めただろうと思えばケツを見ると、指1本分ほどの量でした。柔らかい砂の上を歩くだけでも苦労します。汚した浜辺を元に戻すことの大変さを、ほんの一部ですが実感できました。

1時間のクリーンアップが終わり、私のチームで集めたゴミはおにぎり1個分。そ

の後JBAからいただいた昼食のおにぎりを、全員でおいしく食べました。最後は楽しいラッフルに参加して、この日の予定は終了しました。

自然を守るためにできることを、身近な所から探したいと思いました。今回は良い体験をさせていただき、とても感謝しています。

## あさひ学園だより

### 2学期が始まる

文：あさひ学園事務局

夏休み明けの登校初日は、静かだった各キャンパスに、日に焼けて元気いっばいな子どもたちが戻ってきてくれました。久しぶりに会った友達と楽しそうに話をする姿が至る所で見られました。サンタモニカ校とオレンジ校については、9月から新しいキャンパスでの授業が始まり、心機一転、とりわけ特別な授業日となりました。また、コロナ禍で実施できていなかった運動会が、今

年度は10月15日(土)に開催予定です。日本の運動会に近い形で子どもたちが協力し合い、集団行動の素晴らしさや連帯感を学び、健康で楽しい行事となることを「ねらい」としています。子どもたちも、晴れの姿を披露するため、それぞれの種目の準備に真剣に取り組んでくれることでしょう。プロトコルに沿った安全で楽しい運動会が行われるよう、みんなの力を合わせて成功させましょう。



サンタモニカ校の新しいキャンパスは、Palms Middle Schoolです。



2学期初日のサンタモニカ校の風景。



Investment Banking & Consulting

低迷が続く日本経済、マイナス金利いまこそ余剰資金をM&Aに活用し、米国で事業成長を支える将来の資産を形成しましょう！

M&A、経営戦略のアドバイスに高い実績を誇る専門集団である Takenaka Partners は、30年以上に渡り米国の日系企業の成長戦略を担ってきた豊富な実績と経験を有しています。

#### インベストメントバンキング

- M&A、戦略的アライアンス、合併、出資
- 買収、提携候補企業のグリーンフィールドリサーチ
- ポストマージャーインテグレーション
- 財務及びビジネスデューデリジェンス
- 企業価値算定 (Valuation)

#### コンサルティング

- 成長戦略構築コンサルティング
- 戦略的アライアンスのためのマッチメイキング
- 海外進出コンサルティング
- 財務・オペレーションの分析・見直し
- 市場・業界・競合分析
- 新しい企業の発掘及びライセンス

米国市場への新規参入や既存事業の拡大・多角化は、M&Aや戦略的提携をうまく活用することで、時間とコストを大幅に削減し、効率良く実行することが可能です。Takenaka Partnersは、相手企業との交渉、デューデリジェンス、企業価値算定などの基本業務に加え、日系企業独自の企業文化や成長戦略を理解した上で最適な相手企業を探し出し、クロージング交渉までフルサポートいたします。

**Takenaka Partners LLC**  
801 S Figueroa St. Suite 620  
Los Angeles, CA 90017

連絡先：(213) 399-8400 (竹中)  
(213) 800-2274 (Tan)  
(408) 718-8064 (篠原)

# 10/11月のJBAイベントカレンダー

※各イベントの詳細は、JBAウェブサイトをご覧ください。

<p><b>10/1</b> (土)  <b>小児科の上手なかかり方 in          アメリカ ~健診にいこう~</b>          教育文化部会</p>	<p><b>10/2</b> (日)  <b>TANAKA FARMS          パンプキン狩りツアー</b>          オレンジカウンティ地域部会</p>	<p><b>10/23</b> (日)  <b>ハイキング・ゴミ拾い          ボランティア</b>          ダウンタウン地域部会</p>
<p><b>10/30</b> (日)  <b>ハロウィンピクニック</b>          サウスベイ地域部会</p>	<p><b>11/9</b> (水)  <b>Torrance商工会議所との          交流イベント</b>          サウスベイ地域部会</p>	<p><b>11/13</b> (日)  <b>懇親ゴルフ</b>          ダウンタウン地域部会</p>
<p><b>11/16</b> (水)  <b>第2回異業種交流会</b>          企画マーケティング部会</p>		

## 新入会員

Kanden Realty & Development America LLC

515 S. Flower St., Suite 4880, Los Angeles, CA 90071

☎ 213-336-5070



**さあ、次の目的地へ。**

Hitachi Solutionsはソリューションポートフォリオを、Digital Compass™として体系化しています。

業務システムの改善から、データ分析・AI技術の適用、Office環境の構築・移行から、システムの運用管理・ユーザートレーニングまで、課題や状況に合わせ、最適なソリューションを提案。

貴社を次の目的地までナビゲートします。



**お問合せ** +1-650-615-7621  
[info-jp@hitachisolutions.com](mailto:info-jp@hitachisolutions.com)

**Webをチェック** <https://global.hitachi-solutions.com/>

Microsoft Partner



2021 Partner of the Year Winner  
 Dynamics 365 Field Service Award  
 2021 Partner of the Year Finalist  
 Dynamics 365 Customer Service Award  
 Dynamics 365 Marketing Award  
 Dynamics 365 Sales Award  
 Government Award



**「パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム」は  
 米国駐在員の皆さまのニーズにお応えします**

- ・渡米前に日本で米国の銀行口座を開設し、生活費を送金したい
- ・米国赴任中も銀行口座について日本語でやりとりしたい
- ・米国到着後、すぐにカードで現金を引き出したい
- ・日本帰国後も米国の銀行口座を利用もしくは帰国後に解約したい

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669**  
 (フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。



©2022 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC. Equal Housing Lender.  
 Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at [unionbank.com/prcb](http://unionbank.com/prcb)